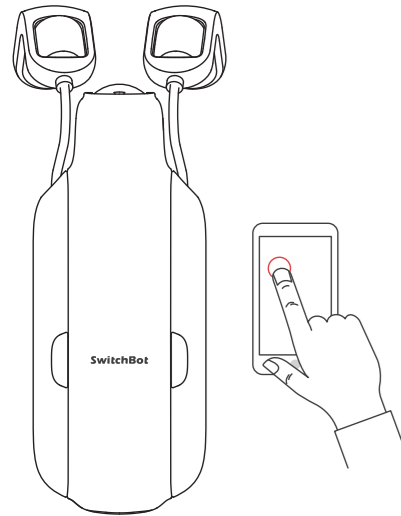


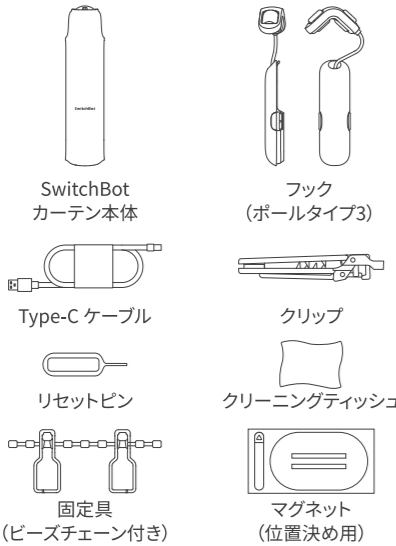
SwitchBot カーテン (ポールタイプ3)

取扱説明書

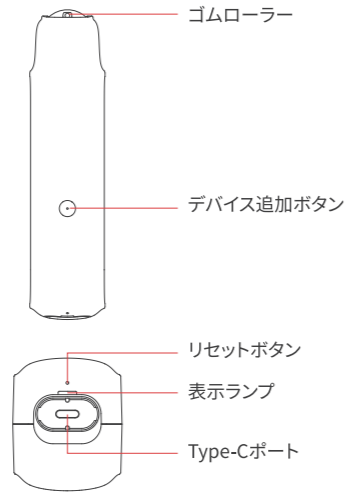
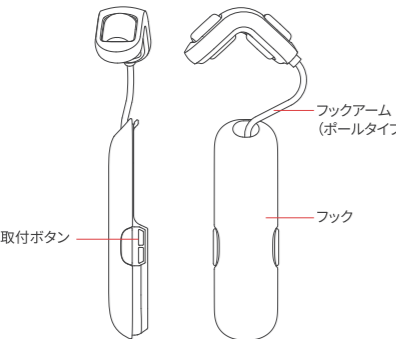


このたびは、SwitchBot製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

パッケージ内容



各部のなまえ



お使いになる前に

- スマホやタブレットのBluetoothバージョンが4.2以上であることを確認してください。
- 下図のQRコードをスキャンして、SwitchBotアプリをダウンロードしてください。
- SwitchBotのアカウントにログインもしくは作成してください。
- SwitchBotカーテンを100%まで充電してください。

※クラウドサービス・音声コントロールを利用するには、SwitchBotハブ(別売)が必要です。予めご了承ください。



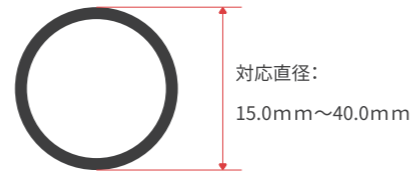
iOS 11.0+



Android OS 5.0+

カーテンレールを確認

取り付ける前に、カーテンレールの直径を図り、下図の対応サイズを参照して対応できるかを確認してください。



対応できない場合support@switchbot.jpまでお問い合わせください。

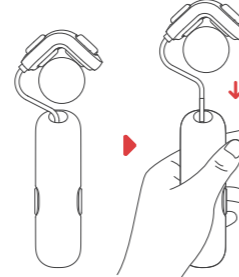
設定と取り付け

Step 1: アプリにデバイスを追加

アプリのプロフィール画面からSwitchBotアカウントにログインもしくは作成し、ホーム画面右上の「+」アイコンをタップして、追加画面に入ります。カーテンのアイコンをタップし画面の指示に従って追加します。

Step 2: カーテンレールに取り付け

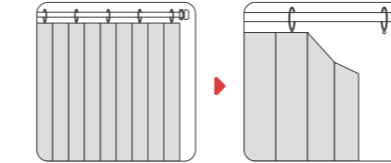
フックアームを調整



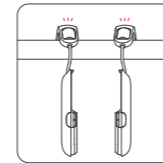
フックアームにはスプリングが内蔵されており、さまざまな直径のポールに合わせて伸ばすことができます。

1.ドレープカーテンに取り付け

①カーテンを開けて1番目のリングのカーテンフックを外します。

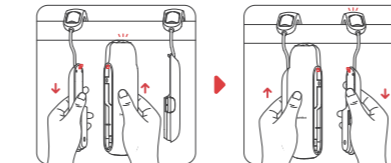


②1番目と2番目のリングの間にフックを取り付けます。

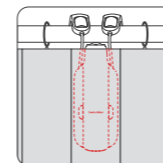


③ロゴマークの面が屋内へ向いているか確認し、片手で本体を持ってポールを支え、もう片手でフックを下に引いて本体に取り付けます。カチッと音がしたら、フックの取り付け完了です。次にもう1つのフックを本体に取り付けます。

ご注意:フックを下に引く際は、無理な力を加えないでください。ポールが折れたり、落下したりするおそれがあります。

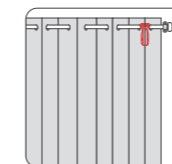


④SwitchBotカーテンが地面と垂直で、外したカーテンを元に戻します。

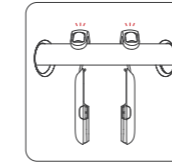


2.グロメットトップカーテンに取り付け

①カーテンの後ろから取り付けます。

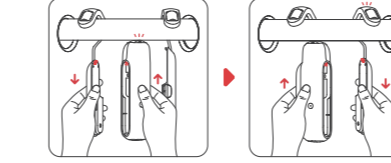


②1番目と2番目のグロメットの間にフックを取り付けます。

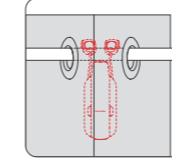


③ロゴマークの面が屋内へ向いているか確認し、片手で本体を持ってポールを支え、もう片手でフックを下に引いて本体に取り付けます。カチッと音がしたら、フックの取り付け完了です。次にもう1つのフックを本体に取り付けます。

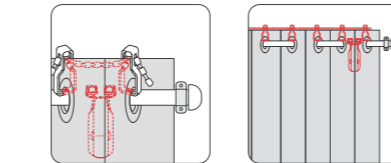
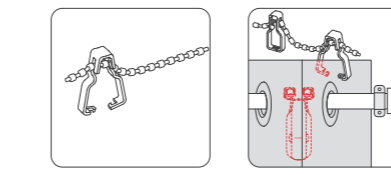
ご注意:フックを下に引く際は、無理な力を加えないでください。ポールが折れたり、落下したりするおそれがあります。



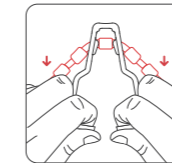
④SwitchBotカーテンが地面と垂直になるように調整します。



⑤下図のように、固定具(ビーズチェーン付き)をグロメットの上部に取り付けます。固定具がしっかりとグロメットに取り付けられていることを確認してください。取り付け後は、ビーズチェーンの余った部分をカット、またはカーテンの後ろに隠してください。

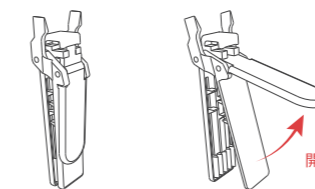


ビーズチェーンの間隔がご自宅のカーテンに合わない場合、下記の通り調整できます。

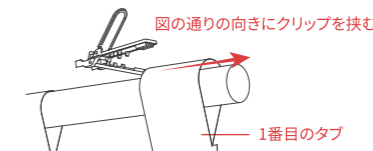


3.タブトップカーテンに取り付け

取り付ける前に、下図のように付属品のクリップを設置します。

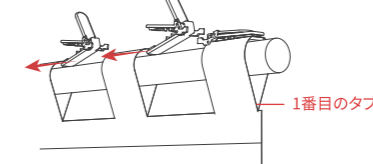


カーテンを開けて1番目のタブを挟みます。

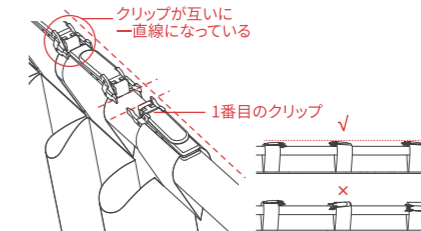


下図のように残りのクリップは1番目のクリップの向きと逆にしてタブに取り付けます。

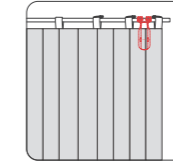
1番目のクリップの向きと逆に挟む



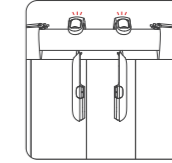
残りのクリップは、1番目のクリップの向きと逆に取り付けてください。全てのクリップがポールのトップにあり、互いに一直線になっていることを確認してください。



①カーテンの後ろから取り付けます。

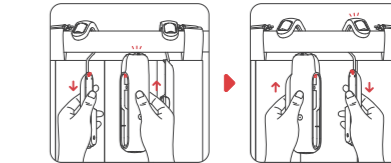


②1番目と2番目のタブの間にフックを取り付けます。

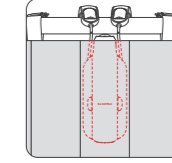


③ロゴマークの面が屋内へ向いているか確認し、片手で本体を持ってポールを支え、もう片手でフックを下に引いて本体に取り付けます。カチッと音がしたら、フックの取り付け完了です。次にもう1つのフックを本体に取り付けます。

ご注意:フックを下に引く際は、無理な力を加えないでください。ポールが折れたり、落下したりするおそれがあります。

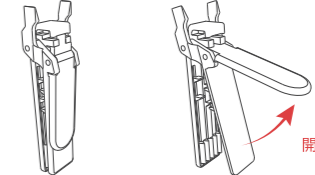


④SwitchBotカーテンが地面と垂直になるように調整します。



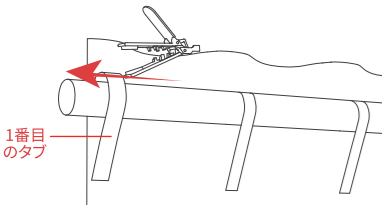
4.バックタブトップカーテンに取り付け

取り付ける前に、下図のように付属品のクリップを設置します。

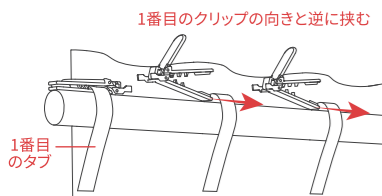


カーテンを開けて1番目のタブを挟みます。

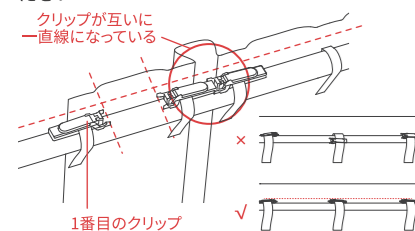
図の通りの向きにクリップを取り付ける



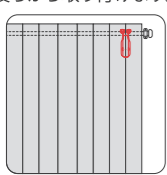
下図のように残りのクリップは1番目のクリップの向きと逆にしてタブに取り付けます。



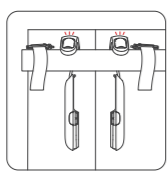
残りのクリップは、1番目のクリップの向きと逆に取り付けてください。全てのクリップがボールのトップにあり、互いに一直線になっていることを確認してください



①カーテンの後ろから取り付けます。

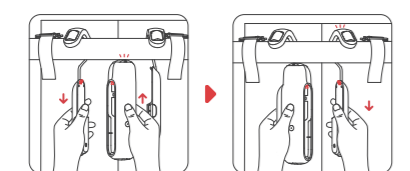


②1番目と2番目のタブの間にフックを取り付けます。

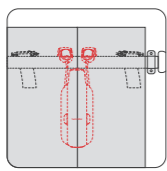


③ロゴマークの面が屋内へ向いているか確認し、片手で本体を持ってポールを支え、もう片手でフックを下に引いて本体に取り付けます。カチッと音がしたら、フックの取り付け完了です。次にもう1つのフックを本体に取り付けます。

ご注意: フックを下に引く際は、無理な力を加えないでください。ポールが折れたり、落下したりするおそれがあります。



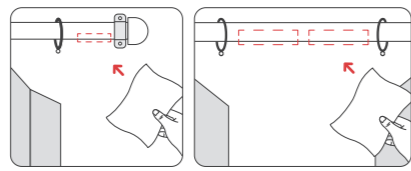
④SwitchBotカーテンが地面と垂直で、ロゴマークの面が屋内へ向いているか確認し、外したカーテンを元に戻します。ここまでで取り付け完了です。



Step 3: マグネットを取り付け

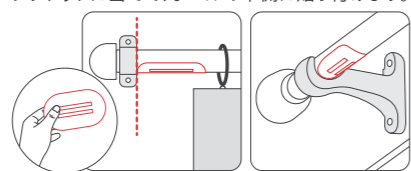
マグネットを取り付ければ、長期間使用することで生じた誤差を自動で修正し、カーテンをしっかりと開めることができます。

マグネットをしっかりと取り付けるために、取り付け前に付属品のクリーニングティッシュで、ボールのほこりや汚れを綺麗にしてください。取り付け表面にほこりや汚れがある場合、マグネットがしっかりと粘着しない・落下するおそれがあります。

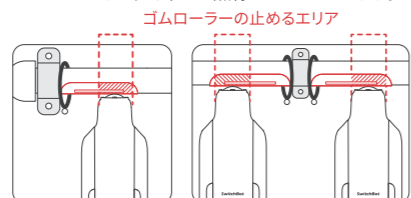


カーテンの開める位置にブラケットがある場合:

①マグネットのシールをはがし、ブラケットの端に合わせてボールの下側に貼り付けます。図に示すように、ボールの下面を包み込むように、マグネットがボールと平行になるようにします。両開きカーテンの場合は、二つのマグネットを中央のブラケットに当てて、ボールの下側に貼り付けます。

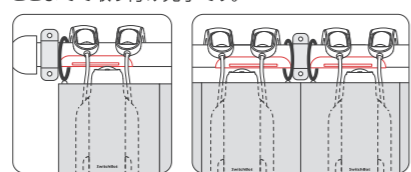


②図に示すように、SwitchBotカーテンを移動し、ゴムローラーをマグネットの点線エリアに止めます。



左側に閉めるカーテン 両開きカーテン

③SwitchBotカーテンをカーテンの後ろに隠します。ここまでで取り付け完了です。

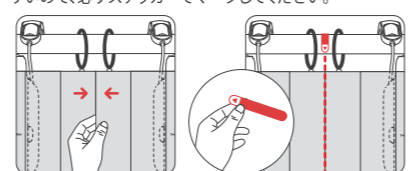


左側に閉めるカーテン 両開きカーテン

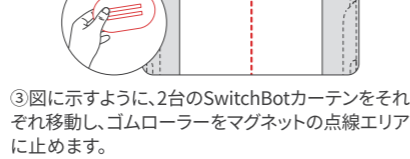
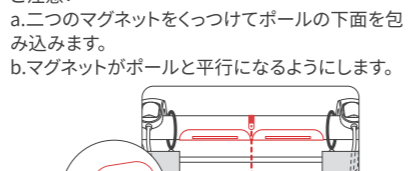
両開きカーテンの中央にブラケットがない場合:

①カーテンを全閉にします。赤いステッカーを使ってカーテンの閉める位置をマークします。

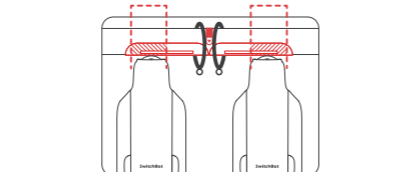
ご注意: 閉める位置を目視で確認する場合は、誤差が生じやすいので、必ずステッカーでマークしてください。



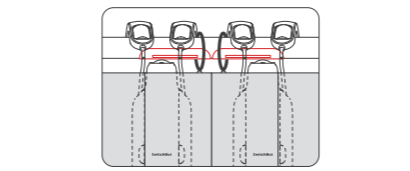
②カーテンを開け、マグネットのシールをはがし、ステッカーの矢印が示す位置に合わせてボールの下側に貼り付けます。ご注意: a. 二つのマグネットをくっつけてボールの下面を包み込みます。 b. マグネットがボールと平行になるようにします。



③図に示すように、2台のSwitchBotカーテンをそれぞれ移動し、ゴムローラーをマグネットの点線エリアに止めます。



④ステッカーをはがし、SwitchBotカーテンをカーテンの後ろに隠します。ここまでで取り付け完了です。



Step 4: 移動距離調節

取り付け後は、アプリのガイドに従って移動距離の調節を行ないます。SwitchBotカーテンの移動方向とアプリのガイド動画の移動方向が同じであることを確認してください。アプリのカーテン設定画面から「移動距離調節」をタップし、移動距離の再調節やカーテンの開閉方向の変更が可能です。SwitchBotカーテンを再度セットアップ、または開閉方向を変更する場合も、移動距離を再度調節する必要があります。

ご注意: 両開きのカーテンに使用する場合、2台のSwitchBotカーテン(ポールタイプ3)をグループに設定できます。移動距離を調節する前に、デバイスの位置がアプリのガイドイラストと一致することを確認してください。

操作方法

スマホでコントロール

アプリからカーテンを簡単に開閉操作できます。お客様からいただいたフィードバックは、より良いサービスの提供に役立て、定期的にアプリやファームウェアの改善を行ないます(iOS、Android対応)。

タッチ・ゴー(Touch & Go)

SwitchBotカーテンの使用中に、手動でカーテンを開閉したい場合は、「タッチ・ゴー」機能がおすすめです。カーテンを5cm以上動かすと、SwitchBotカーテンが自動的に作動し、設定された位置まで開閉を行ないます。同機能はアプリの「カーテン」>「設定」>「詳細設定」>「タッチ&ゴー」の順にタップして設定できます。

※ベットの動きでカーテンを引っ張る可能性があります。それによる誤動作を防ぐために、「タッチ・ゴー」をトリガーする距離を5cmに設定することをおすすめします。

音声コントロールとオートメーション

SwitchBotアカウントに複数のサードパーティーサービスと連携し、音声でSwitchBotカーテンやシーンの操作を可能にします。

音声コントロールとオートメーションの実行には下記事項が必要です。

- スマホやタブレットをインターネットに接続する
- SwitchBotハブ(別売)と併用する
- アプリのSwitchBotカーテンの設定画面でクラウドサービスを有効にする
- SwitchBotアカウントをサードパーティーサービスと連携する

アレクサ、カーテンを開めて

OKグーグル、寝室カーテンを閉めて

Hey Siri、リビングカーテンを開けて

SwitchBotハブ(別売)が必要です。

SwitchBotリモートボタン操作(別売)

充電とファームウェアアップデートおよび初期化

充電

SwitchBotカーテンは満充電までに約6.5時間要し、1度の満充電で最大8カ月使用できます。また、SwitchBotソーラーパネルを購入すれば、太陽光充電が可能になります。

1. 5V=1Aのアダプターを使用してください。
2. 満充電状態では、室温25°C、3mのカーテンレールで8kgのカーテンを毎日2回開閉する場合、最大8カ月使用可能です。使用時間は使用環境によって異なる場合があります。

リモートボタンを使用すれば、スマホを持たないお子さまやお年寄りも、ワンタッチで操作可能に。コンパクトデザインでいろいろな場所に設置できます。

SwitchBotカーテンの設定からリモートボタンをペアリングし、カーテンの開閉を操作可能。

SwitchBotリモートボタンの2つのボタンは、それぞれアクションを設定できます(例:全開/全閉)。SwitchBotリモートボタン1つにつき、SwitchBotカーテン1セット(2台)を操作可能。詳細はSwitchBotリモートボタンの取扱説明書にてご確認ください。

アプリでの設定

ソーラーパネル(別売)の光センサー

光センサーのデータに基づき、照度レベルや日差しに応じてオートメーションを設定できます。また日当たりの良い時間帯を確認でき、自動充電の時間を設定する参考にもなります。

遅延実行

遅延実行は、指定した時間が経過すると、SwitchBotカーテンが開閉する機能です。アプリの遅延実行の設定画面で、遅延時間、カーテンの開閉位置、モーションモードなどを設定して、SwitchBotカーテンの実行時間を遅延することができます。

スケジュール

スケジュールでSwitchBotカーテンの作動時間、カーテンの開閉位置、モーションモードなどを設定できます。SwitchBotハブと併用しない場合では、最大5つのスケジュールを設定できます。SwitchBotハブと併用する場合は、スケジュールの設定個数に制限はありません。

充電とファームウェアアップデートおよび初期化

充電

SwitchBotカーテンは満充電までに約6.5時間要し、1度の満充電で最大8カ月使用できます。また、SwitchBotソーラーパネルを購入すれば、太陽光充電が可能になります。

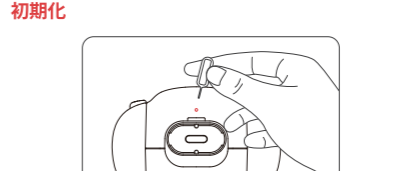
1. 5V=1Aのアダプターを使用してください。
2. 満充電状態では、室温25°C、3mのカーテンレールで8kgのカーテンを毎日2回開閉する場合、最大8カ月使用可能です。使用時間は使用環境によって異なる場合があります。

3. ソーラーパネル3.0を「輪郭のくっきりした影ができる程度の日光」に、1日3時間当てただけで、SwitchBotカーテン(ポールタイプ3)が永久稼働できるのに十分な電力を生成できます。さらに、新型ソーラーパネルは、弱い日差しの下での充電効率を大幅に向上しました。直射日光が当たる窓際であれば、充電が可能です。

ファームウェアアップデート

より快適にご利用いただくため、常にファームウェアを最新のバージョンにアップデートすることをおすすめします。アップデートが利用できるようになると、通知が届きます。ファームウェアのアップデートを行う際は、SwitchBot製品のバッテリー残量が十分なことを確認し、スマホをデバイスに近づけて行ってください。

初期化



表示ランプが点灯するまで、リセットピンでリセットボタンを3秒間長押しします。

製品仕様

製品型番: W2400000
製品色: ホワイト
材料: ABS+UV耐性PC(難燃グレードV-0)
本体寸法: 42mm×51mm×173mm
本体重量: 280g
電源: Type-C, DC 5V=1A, 3350mAhリチウム電池またはソーラーパネル。
バッテリー寿命: 満充電状態で最大8カ月利用可能。
専用のソーラーパネルを併用で、太陽光充電が可能。
通信方式: Bluetooth 5.0 Long Range

アフターサービス

製品についてのご意見とご不明点等がございましたら、迅速に問題をお問い合わせください。

①SwitchBotアプリのプロフィールの「ヘルプとフィードバック」

フィードバックにはスマホスクリーンの録画機能があります。ご利用中に動作不良等の問題がございましたら、迅速に問題を判明させて頂くため、是非ご利用ください。

②サポートメールアドレス: support@switchbot.jp

③サポートウェブサイト: support.switch-bot.com/hc/ja

保証

保証期間はご購入日から1年間となります。保証期間内は製品の交換・返品・返金等の対応が可能です。ただし、以下のいずれかに該当する場合は保証範囲外となります。予めご了承ください。

1. 不適切な取り扱いや誤用・乱用等による故障や損傷
2. 不適切な使用環境での使用や保管等による故障や損傷(例えば: 水気のある環境下での使用や、デバイスを設置する際に落下させたことによる故障)
3. 不当な修理や改造・分解及び異常電圧等に起因する故障や損傷
4. 本製品仕様に適合しないサードパーティのコンポーネントまたは製品との併用に起因する故障や損傷
5. 弊社が発行するガイドラインの範囲を超えた製品の操作に起因する故障や損傷
6. 火災・地震・水害及び盗難等の災害による故障や損傷
7. 電池などの消耗部品または経時的に劣化が当然予測される部品
8. 公式サイトや正規取扱店舗以外のルートでご購入の場合(例えば: 中古屋での購入など)
9. その他弊社の責任とみなされない故障や損傷

※お客様の個人情報のお取り扱いについて
弊社はお客様の個人情報を、弊社製品のご相談への対応や修理及びその確認などに利用させていただきます。これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。ご提供いただいた個人情報は適切に管理し、お客様の個人情報の保護に万全を尽くしてまいります。